



環境省

WHO global air quality guidelinesの公表について

2022年1月12日
環境省 水・大気環境局



WHO global air quality guidelinesについて

概要※

- WHO (World Health Organization) は、大気環境に関するガイドラインとして、令和3年9月に「WHO global air quality guidelines (AQG)」を公表した。
- このガイドラインでは、達成すべき最終目標として、各大気汚染物質 (PM_{2.5}、PM₁₀、O₃、NO₂、SO₂、CO) に係るAQG levelを示している。
- AQG levelは、ガイドライン勧告 (recommendation) の一種であり、各国政府が環境基準等へ採用する際には、それぞれの地域の状況を考慮して検討する必要があるとしている。

※This translation was not created by the World Health Organization (WHO). WHO is not responsible for the content or accuracy of this translation. The original English edition shall be the binding and authentic edition



Pollutant	Averaging time	Interim target				AQG level
		1	2	3	4	
PM _{2.5} , µg/m ³	Annual	35	25	15	10	5
	24-hour ^a	75	50	37.5	25	15
PM ₁₀ , µg/m ³	Annual	70	50	30	20	15
	24-hour ^a	150	100	75	50	45
O ₃ , µg/m ³	Peak season ^b	100	70	-	-	60
	8-hour ^a	160	120	-	-	100
NO ₂ , µg/m ³	Annual	40	30	20	-	10
	24-hour ^a	120	50	-	-	25
SO ₂ , µg/m ³	24-hour ^a	125	50	-	-	40
CO, mg/m ³	24-hour ^a	7	-	-	-	4

^a 99th percentile (i.e. 3-4 exceedance days per year).

^b Average of daily maximum 8-hour mean O₃ concentration in the six consecutive months with the highest six-month running-average O₃ concentration.

今後の予定

- 環境省では、引き続き国内外における科学的知見の集積に努めるとともに、今後WHOが公表したガイドラインで採用された知見や考え方を確認し、必要に応じて環境基準の再評価を検討していく。

(参考) 我が国における大気汚染物質に係る環境基準

物質	環境上の条件
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値※ ¹ が0.04ppm以下であり、かつ、1 時間値が0.1ppm以下であること。
一酸化炭素 (CO)	1 時間値の 1 日平均値※ ¹ が10ppm 以下であり、かつ、1 時間値の 8 時間平均値が20ppm 以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値※ ¹ が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値※ ² が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
光化学オキシダント (Ox)	1 時間値が0.06ppm以下であること。
微小粒子状物質 (PM _{2.5})	1 年平均値が15µg/m ³ 以下であり、かつ、1 日平均値※ ² が35µg/m ³ 以下であること。

※¹ : 1日平均値のうち2%除外値と比較する。

※² : 1日平均値のうち98パーセンタイル値と比較する。